

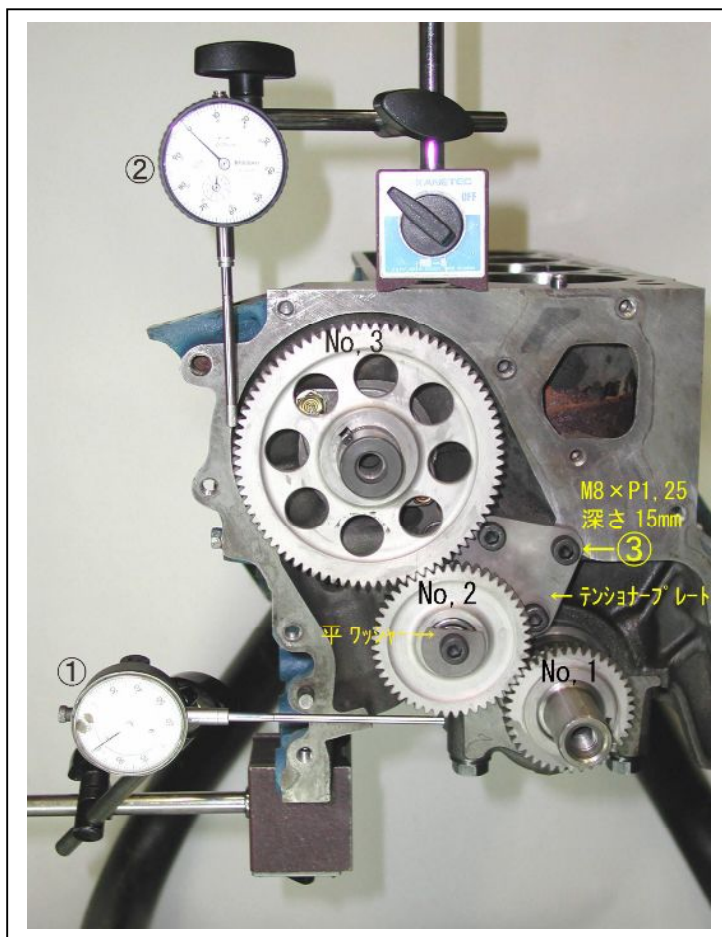
2TGギヤトレン組み付け説明書



特徴

株式会社 亀有エンジンワークス

1次側のタイミングチェーン及びチェーンテンショナーを廃止し、3枚のギヤ駆動に変更することでフリクションロスやバルブタイミングの安定性を大幅に向上することができ、パワーアップと高回転化が望めます。



組み付け順序

- 1、No.1 及び No.3 ギヤを装着ください。
- 2、次にテンショナープレートを組み付けします。装着面に有害なバリ、カエリ等がある場合、オイルストーンにて面だしを行ってください。
- 3、図の③の所にネジをたてる加工が必要です。プレートと No.2 ギヤを2本の付属のボルトで仮に装着し下記の要領でおおよその所までバックラッシュ調整を行います。プレート位置が決定しましたら③のプレート穴からブロックへケガキをいれます。
- 4、プレートを取り外してケガキセンターに7mmのドリルで先端深さ15mmの穴をあけます。
- 5、あけた穴にM8 x P1.25のタップを曲がらないように垂直にネジを立ててください。その後、付属のボルトがプレート厚み以上深く入ることを確認してください。
- 6、ネジ穴の洗浄が終わりましたら、再度プレートを装着してバックラッシュ調整を行います。調整が終わりましたらプレート固定ボルトのネジ山にネジロックを塗って本締めを行ってください。

調整が終わりましたらプレート固定ボルトのネジ山にネジロックを塗って本締めを行ってください。(締め付けトルク 4 kg/m²)

- 7、No.2ギヤの平ワッシャーは、オイルが入りやすいように切り欠きを上向きにしてください。

(センターボルト締め付けトルク 4 kg/m²)

バックラッシュ調整

- 各ダイヤルゲージを図のようにセットしてゼロに合わせます。No.3のギヤを左右に手で動かして各ダイヤルゲージの振れを読み取ります。(①ダイヤルゲージ0, 03~0, 06 ②ダイヤルゲージ0, 06~0, 12) 測定は3ヶ所ぐらいクランクを回転させて場所を替えながら繰り返しバックラッシュの確認を行って下さい。調整はプレート取付け位置を微調整しながら行って下さい。クランクメタルやジャックシャフトメタルに摩耗が発生しているとバックラッシュが安定しない事がありますのでご注意ください。

▼ 本品はレース専用部品のため、一般公道での使用はできません。

本品に関するクレーム、事故、賠償等には一切応じられませんので予めご了承ください。